

1 基本項目	事務事業名	防犯対策事業				担当部署	課名	環境安全課
	予算事業名	防犯対策事業					係名	生活安全係
	事務区分	自治事務					電話番号	0765-23-1048
	事業期間	開始年度	昭和45年度	終了年度	当面継続		会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち				科目	総務費
	画	政策名	6 生命と財産を守る安全・安心な暮らしの確保				項目	総務管理費
	根拠法令	施策名	14 日常生活の安全確保				目	防犯対策費
	基本事業名	14-2 防犯対策の推進				アウトソーシング導入状況	導入予定（業務委託）	
						総合計画等への記載	総合計画に主要事業として記載	

2 事業概要	事業概要	防犯関係団体と連携、各種活動を実施し、安全・安心な魚津市の実現を目指す ・魚津市防犯協会、魚津市安全なまちづくり推進センター、魚津市暴力追放運動推進協議会、魚津神社祭礼対策協議会への活動支援
	対象	市民、防犯関係団体（魚津市防犯協会、魚津市安全なまちづくり推進センター、魚津市暴力追放運動推進協議会、魚津神社祭礼対策協議会）
	手段（活動指標）	魚津市安全なまちづくり推進センター及び魚津神社祭礼対策協議会の事務局業務 防犯関係団体への活動補助金の交付及び事業の協力：防犯協会、暴力追放運動推進協議会
	意図（成果指標）	・市民の防犯意識の高揚を図り、地域における防犯活動の充実を図る。 ・防犯関係団体、組織の強化と活動の充実を図る。 ・犯罪発生、被害者の減少

3 指標	指標名	単位	26年度		27年度			28年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標	① 魚津市防犯協会 年間活動費	千円	1,325	1,286	1,243	1,265	101.8%	1,235
	② 魚津市暴力追放運動推進協議会 年間活動費	千円	1,208	1,111	1,100	1,052	95.6%	980
	③							
成果指標	① 犯罪発生件数	件	240	230	200	237	118.5%	1,600
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	26年度		27年度			28年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	①需用費	円	159,000	119,973	165,000	23,721	-80.2%	274,000
	②委託料	円	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	0.0%	1,600,000
	③工事請負費	円						
	④負担金補助及び交付金	円	700,000	700,000	700,000	700,000	0.0%	700,000
	⑤その他	円	82,000	76,490	83,000	80,250	4.9%	77,000
	支出合計（A）	円	2,541,000	2,496,463	2,548,000	2,403,971	-3.7%	2,651,000
財源内訳	①国庫支出金	円						
	②県支出金	円	200,000	200,000	200,000	200,000	0.0%	200,000
	③地方債	円						
	④その他（使用料、雑入等）	円						
	⑤一般財源	円	2,341,000	2,296,463	2,348,000	2,203,971	-4.0%	2,451,000
	収入合計	円	2,541,000	2,496,463	2,548,000	2,403,971	-3.7%	2,651,000
人件費	①事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2
	②年間所要時間	時間	350	420	420	420	0.0%	420
	③人件費（②×@ 4,200円）（B）	円	1,470,000	1,764,000	1,764,000	1,764,000	0.0%	1,764,000
	総費用（A+B）	円	4,011,000	4,260,463	4,312,000	4,167,971	-2.2%	4,415,000

5 取組内容	平成27年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<<事務事業の内容>> 魚津市安全なまちづくり推進センター及び魚津神社祭礼対策協議会の事務局業務 防犯関係団体への活動補助金の交付及び事業の協力：防犯協会、暴力追放運動推進協議会 地域等における犯罪等発生が予測される危険個所の把握（地区等防犯組合、警察等）	
	<<改善内容>> 特になし	

6 評価	評価の視点	H26評価	H27評価	評価項目	評価結果	評価の理由	
	妥当性	A	A	自治体関与の妥当性	1 妥当である		
目的の妥当性				1 妥当である			
対象の妥当性				1 妥当である			
有効性	A	A	目標達成度	1 高い			
			類似事業の有無	1 なし			
			上位施策への貢献度	1 高い			
効率性	B	A	コスト効率	1 高い			
			実施主体の適正化	1 適正である			
			負担割合の適正化	1 適正である			
	1次評価（課長総括）	A	A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	後（課題及び方針）	防犯関係団体、組織等の強化や活動の充実が図られ、犯罪等の発生件数は大幅に減少した。駅周辺、犯罪等多発地域に防犯カメラを26台設置し、犯罪等の発生抑止に努めている。今後も防犯上必要と思われる個所については検討していき、安全・安心なまちづくりに努めることが必要である。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	防犯対策施設維持整備事業				担当 部署 署	課名	環境安全課
	予算事業名	防犯対策施設維持整備事業					係名	生活安全係
	事務区分	自治事務					電話番号	0765-23-1048
	事業期間	開始年度	昭和30年度	終了年度	当面継続		会計	一般会計
	総合計画 目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち					科目	総務費
	政策名	6 生命と財産を守る安全・安心な暮らしの確保					項目	総務管理費
	施策名	14 日常生活の安全確保					目	防犯対策費
基本事業名	14-2 防犯対策の推進				アウトソーシング導入状況	導入予定なし		
根拠法令					総合計画等への記載	総合計画に主要事業として記載		

2 事業概要	事業概要	夜間における市民の安全・安心の確保のため、防犯用設備を整備する。 ・防犯灯の整備、維持管理
	対象	市民、市が維持管理する防犯灯
	手段 (活動指標)	・防犯灯の適切な整備、維持管理 ・防犯灯のLED化 ・防犯カメラの設置
	意図 (成果指標)	・市民が安心して生活できる環境が整っている。 ・防犯灯が適切に維持管理されている。 ・防犯灯のLED化が促進されている。

3 指標	指標名	単位	26年度		27年度			28年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動 指標 成果 指標	① 既存の市防犯灯のLED化基数	基	3,366	3,364	3,379	3,385	100.2%	3,390
	② 防犯灯の新設数	基	15	13	15	6	40.0%	10
	③ 防犯カメラの新設台数	台	32	26	0	2		3
	① 市防犯灯のLED照明総数	基	3,595	3,608	3,623	3,629	100.2%	1,600
	② 地区防犯灯のLED化年間実施数	基	39	35	39	35	89.7%	39
	③ 防犯カメラの設置総数	台	40	66	66	68	103.0%	71

4 コスト情報	区分	単位	26年度		27年度			28年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出 内訳	①需用費	円	7,000,000	5,813,055	6,574,144	5,006,195	-13.9%	6,285,000
	②委託料	円						
	③工事請負費	円	8,700,000	8,614,339	570,000	250,776	-97.1%	1,170,000
	④負担金補助及び交付金	円	390,000	350,000	390,000	350,000	0.0%	390,000
	⑤その他	円	7,732,000	7,662,528	7,906,856	7,905,960	3.2%	7,901,000
	支出合計(A)	円	23,822,000	22,439,922	15,441,000	13,512,931	-39.8%	15,746,000
財源 内訳	①国庫支出金	円						
	②県支出金	円	612,000	330,000				
	③地方債	円						
	④その他(使用料、雑入等)	円	4,920,000	4,433,920	892,000	216,959	-95.1%	669,000
	⑤一般財源	円	18,290,000	17,676,002	14,549,000	13,295,972	-24.8%	15,077,000
	収入合計	円	23,822,000	22,439,922	15,441,000	13,512,931	-39.8%	15,746,000
人件 費	①事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2
	②年間所要時間	時間	350	1,000	1,000	1,000	0.0%	1,000
	③人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	1,470,000	4,200,000	4,200,000	4,200,000	0.0%	4,200,000
	総費用(A+B)	円	25,292,000	26,639,922	19,641,000	17,712,931	-33.5%	19,946,000

5 取組内容	平成27年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<<事務事業の内容>> ・防犯灯の整備、維持管理 ・防犯灯のLED化「地区防犯灯LED化支援事業」	

6 評価	評価の視点	H26評価	H27評価	評価項目	評価結果	評価の理由	
	妥当性	A	A	自治体関与の妥当性	1 妥当である		
目的の妥当性				1 妥当である			
対象の妥当性				1 妥当である			
有効性	A	A	目標達成度	1 高い			
			類似事業の有無	1 なし			
			上位施策への貢献度	1 高い			
効率性	A	A	コスト効率	1 高い			
			実施主体の適正化	1 適正である			
			負担割合の適正化	1 適正である			
	1次評価 (課長総括)	A	A	現行どおり管理運営を行うことが適当	2次評価	不要	
	後(課題及び今 の評価結果 及び今)	防犯灯が整備、維持管理され、市民が安心して生活できる環境が整っている。また、市管理防犯灯については、概ねすべてをLED照明に切り替えたことにより、電気料、修繕料等の維持管理経費の削減が図られた。今後は、地区等が管理する防犯灯についても、一層のLED化に努めていくことも必要である。			評価結果		